



家庭と学校が

同じ方向を向いてこそ伸びていく！

小野小学校長

たくさんのお子様をお預かりし、身が引き締まる思いで過ごした4月でした。子ども達は集団の中で大きく育っていきます。多くの子ども達がいる小野小学校だからこそ、子ども達同士で互いに学び合い、育っていることを子ども達の姿を見ながら実感しています。小野小学校に赴任して特に感心していることは、礼儀正しい子どもが多いということです。朝の挨拶も会釈をしながら出来る子どもが多くて、朝は気持ちの良い挨拶からスタートできています。「小野小学校ならではの」を新たな目で発見し、良き伝統や習慣を引き継いでいきたいと思えます。

コロナ禍で、学校でのお子様の様子を直接お見せすることができなくなっています。そして、家庭訪問や学習参観日で、担任と顔合わせをしてもらうことができていません。そこで、お子様のことでご心配な点やご不安がある場合は、ご遠慮なく学校へ相談していただける体制を取りたいと考えています。もちろん校長室のドアも開放し、歓迎いたします。

いつでも学校にご相談ください ～教育相談の実施～

- ① 担任に電話で連絡 ② 面談の日程を相談 ③ 学校で面談（感染対策実施の上）

必要な時に随時お受けしますが、5月の緊急事態宣言中はお電話で、宣言が明けてからを面談期間と致します。担任と話していただくことで、互いにお子様の理解を深め、今後の支援につなげていけることを願っています。小野小学校の教職員一同、保護者の方の願いや思いを聞くことを大切にしていきますので、どうぞお気軽にご相談ください。

「子育ては親が思う通りにはいかない」子育てを経験した人は、誰もが思うことでしょう。自分の子育てを振り返ってみても、子どもに教えられながら、自分自身も成長させてもらえたと思っています。人に話すことで随分と楽になります。市の関係機関やスクールカウンセラー等、専門家の力も借りることができますので、まずは、学校へ相談くださったらと思います。



いっしょに育てていきましょう！

これまではPTA総会で全職員を紹介する場があったのですが、それも叶いませんでしたので、少しでも小野小学校「ビッグファミリー！」の教職員を身近に感じてもらうために、裏面に教職員を紹介しています。*イラストは、本校の桐山教諭 作です。

新型コロナ感染症にかかる 差別や偏見のない家庭・学校・社会に！

学校では、人権教育を進める中で、新型コロナにかかる指導もしています。しかし、子どもはつい言葉に出して相手の心を傷つけてしまうことがあります。学校でも積み重ねた指導を行っていきますが、家庭でも常日頃から、人の気持ちを思いやる言葉が出てくるような環境をつくってください。大人の世界で子ども達に見本を示したいですね。



「はきものをそろえる」

はきものをそろえると 心もそろろう
心がそろうと はきものがそろう
ぬぐときにそろえておくと
はくときに 心がみだれない
だれかが みだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと
世の中の人々の心もそろうでしょう

藤本 幸邦 (長野県円福寺住職)

◆全校朝会で「はきものをそろえる」という話をしました。
さっそく休み時間から何と！
子ども達のくつばこの靴やトイレのスリッパが揃ってきました!!
話を心で受け止めて聞いてくれる小野小の子ども達をととても誇らしく嬉しく思いました。
お家の靴も揃えていたら褒めてあげてくださいね。

4月 小野っ子 ほのぼのアルバム



交通安全教室で命の勉強！



1年生ようこそ集会！



かわいい1年生が入学！



なかよしキッズ対面式



*小野小のホームページでも各行事等での子ども達の様子を載せていきますので、ご覧ください。